

景観配慮協議申出書

2021年10月8日

(宛先) 鎌倉市長



住所 [Redacted]  
 届出者 氏名 新澤 龍一 印  
 電話 [Redacted]  
 住所 \_\_\_\_\_  
 代理人 氏名 \_\_\_\_\_ 印  
 電話 ( )

〔法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。〕

次のとおり申し出ます。

土地利用類型 の 名 称	一軒住宅地		
景 観 地 区	<input type="checkbox"/> 内 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 外		
設 計 者	住 所	埼玉県上尾市大字川286番地	
	氏 名	株式会社アイデザイン建築事務所 小川 植村	電話 048 (650) 0222
行 為 の 場 所	地名地番	鎌倉市大船1453 他3等	
	用途地域	第1種中高層	防火地域 <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 準防火 <input checked="" type="checkbox"/> 指定なし
	そ の 他	<input type="checkbox"/> 風致地区 <input type="checkbox"/> 歴史的風土保存区域 <input type="checkbox"/> その他( )	
行 為 の 種 類	建 築 物	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転	
	開 発	<input type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更	
特 定 地 区	<input type="checkbox"/> 内 ( <input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区 ) <input checked="" type="checkbox"/> 外		
行 為 の 期 間	着手予定	20 <del>21</del> <sup>21</sup> 年12月15日	完了予定 2022年5月31日

建築物の概要	用途	戸建て住居			
	最高の高さ	9.889 m	階数	地上 2 階 地下 階	
	構造	木造			
	敷地面積	672.87 m <sup>2</sup>			
	建築面積	97.01 m <sup>2</sup>	届出以外の部分	0 m <sup>2</sup>	合計 97.01 m <sup>2</sup>
	延べ面積	185.34 m <sup>2</sup>	届出以外の部分	0 m <sup>2</sup>	合計 185.34 m <sup>2</sup>
	屋上に設置する建築設備の種類及び高さ	<input type="checkbox"/> 高架水槽 m <input type="checkbox"/> その他 m			
概要	色彩の変更部分とその面積		面積 m <sup>2</sup>		
	仕上材	屋根	カーベストコロニアル 770A	色彩	屋根 10GY 3/1 明度3 彩度1
		外壁	モイロサイディング		外壁 7.5YR 6/4 彩度4 明度6
開発行為の概要	開発区域の面積		m <sup>2</sup>		
	行為の目的		分割 ( 区画 ) (最小区画面積 m <sup>2</sup> ) その他 ( )		
	行為の内容		切土 ( m <sup>3</sup> ) 盛土 ( m <sup>3</sup> ) その他 ( )		

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

景観配慮に関する見解書

1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴(景観的特性、景観資源等)をつかみ、記入する。

着 眼 点	計画地周辺の現況等記入欄
地 域 的 特 徴	古い建物が密集して建ち並ぶ地域。空き家も多く静かな住宅街。
まち並みの連続性	セリトバラクれない住居が多く道が狭い。
周辺建物のデザイン	新しい建物は洋風が多く、古い建物は和洋どちらが不明である。とりわけデザインを気にしている感じは見受けられない。
眺 望 景 観	南に大目見山があり北に大船再開発地域があり緑が多い。
景 観 資 源	敷地内の豊かな緑

2. 建築物の建築

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自己評価	配慮事項記入欄
配 置	◎	計画地の端に配置することで広い庭が近隣から見えないようにした。現在の古家は入口をふさぐように建てたため、景観は良くなったと思う。
形 態 意 匠	◎	シンプルな切妻屋根で落ち着いた外観。
色 彩	◎	屋根を緑、外壁を茶色にすることで木と土との調和を日付した。
建 築 設 備	◎	浴室乾燥機を取り入れて庭に洗濯物を干さなくて良いようにした。景観が汚くならないようにした。
外 構 緑 化	◎	木を植えて自然との調和を図った。

3. 開発行為

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自己評価	配慮事項記入欄
造 成		
擁 壁		
敷き際・緑化		

自己評価 ◎ : 十分配慮した ○ : 配慮した △ : 部分的に配慮した × : 配慮できなかった